

平成28年度事業報告

[概況]

平成28年は、交通安全思想の普及と浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ「安全で快適な交通社会の実現」に向けて

高齢者の交通事故防止

歩行者及び自転車の安全確保

シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底

飲酒運転の根絶

の4点を活動重点に掲げて関係機関・団体等と緊密な連携を図りながら各地区安全協会と一体となって事業を推進した。

平成28年中の県内における交通事故発生状況は、発生件数4,694件(前年比-651件)、死者数107人(+10人)、負傷者数5,575人(前年比-901人)であった。

発生件数、負傷者数ともに11年連続で減少したが、死者数(107人)は、前年を上回って再び100人を超え、平成23年から5年ぶりに増加に転じた。

また、交通事故死者に占める高齢者の割合が13年連続50%を超え、昨年は65歳以上の死者が57.9%を占めたことや、チャイルドシート及び後部座席シートベルトの着用率が相変わらず低いこと、依然として飲酒運転による重大事故が発生しているなど多くの課題が残されている。

公益財団法人新潟県交通安全協会の平成28年度の実施状況は次の通りである。

1 公益事業

(1) 交通安全に関する広報啓発事業

本事業は、当協会が民間における交通安全運動の中核組織として、また、新潟県公安委員会から「新潟県交通安全活動推進センター」の指定を受けている立場において、交通安全に関する広報啓発・教養訓練等以下の事業を推進することにより、県民の交通ルールの遵守と交通マナーの向上を図り、交通事故のない安全で安心な新潟県の実現に寄与するために実施した。

ア 交通道德の普及啓発と交通安全を図るための広報啓発

県民の交通ルールの遵守と交通マナーの向上を図り、交通事故を防止するための広報啓発事業として、一般県民を対象に以下の事業を実施した。

事業名	実施の概要
交通安全運動の効果的な推進	<p>関係機関等との連携の下に各地区交通安全協会と一体となって下記運動の周知と盛り上げを図った。</p> <p>(1) 全国運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 春の全国交通安全運動 4月6日(水)～15日(金) ・ 秋の全国交通安全運動 9月21日(水)～30日(金) <p>(2) 県の運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 夏の交通事故防止運動 7月22日(金)～31日(日) ・ 高齢者事故防止運動 10月1日(土)～31日(月) ・ 冬の交通事故防止運動 12月11日(日)～20日(火) ・ シートベルト・チャイルドシート着用強調月間 3月1日(水)～31日(金) <p>(3) 県と共催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者参加型交通安全運動 「いきいきクラブ・チャレンジ100」 9月23日(金)～12月31日(土) <p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県民交通安全フェア 7月8日(金)「新潟テルサ」 ・ 自転車安全月間 5月1日(日)～31日(火)
交通安全広報の推進	<p>以下のとおり交通安全広報を計画的に実施した。</p> <p>「交通安全だより」の発行(4月・9月)</p> <p>春の全国交通安全運動に合わせて40万8,190部、秋の全国交通安全運動に合わせて39万1,030部、合計79万9,220部の「交通安全だより」を作成し、各地区協会等を通じて県下各世帯に配布若しくは回覧した。</p> <p>交通安全ポスター、リーフレットの作成配付(7月・12月)</p> <p>夏の交通事故防止運動、冬の交通事故防止運動、シートベルトチャイルドシート着用強調月間にあたり各交通安全ポスターを合計10,850部作成した。</p> <p>また、交通死亡事故の特徴等を内容とするリーフレット「新潟県の交通事故と安全運転」を更新時講習分も含めて約18万4,820部作成して配布した。</p> <p>更に、高齢者向けリーフレット「元気はつらつ交通安</p>

全」を2万3,300部作成し、「いきいきクラブ・チャレンジ100」参加者等に無料配布した。

交通安全標語、交通安全広報写真の一般募集

(4月・8月)

4月から8月にかけて交通安全標語、広報写真の募集を実施、標語765点、広報写真98点の応募があり、審査の結果、優秀作品24点、佳作作品41点について表彰した。優秀作品については当協会作成に係る「平成29年版・交通安全カレンダー」に登載した。

交通安全カレンダーの作成配布(10月～12月)

標語、広報写真の優秀作品を使用した平成29年版「交通安全カレンダー」を1万260部作成し、無償若しくは有償で配布した。

ランドセルカバ - の配布

小学1年生を対象としたランドセルカバ - を15地区の交通安全協会に対して1万1,318枚を配布した。

「ハンドルキーパー運動」の広報の推進(通年)

春と秋に発行の「交通安全だより」等で「ハンドルキーパー運動」を呼びかけ浸透を図った。

飲酒運転追放広報等の推進(12月～1月)

- ・ 12月2日(金)新潟駅前において関係団体とともに飲酒運転追放チラシ等を配布するなど街頭指導広報を実施した。
- ・ 12月7日(水)の新潟日報朝刊に飲酒運転の根絶を訴える専務理事のメッセージを掲載した。
- ・ 12月1日から1月31日までの間、毎週1回BSNラジオでアナウンサーによる「飲酒運転撲滅」を呼びかけた。

シートベルト全席着用等のぼり旗等の作成掲出

(4月～11月)

- ・ 当会館前及び新潟県運転免許センター(新潟・長岡)前に「シートベルト着用」等6種類計100本ののぼり旗を掲出して交通ルールの遵守等と呼びかけた。

マスメディアを利用した広報の実施

(交通安全運動実施期間中)

- ・ 全国交通安全運動時に、読売、朝日、産経の各新聞に運動周知記事を掲載した。

前頁に続く...[交通安全広報の
推進]

・ 10月1日から11月30日までの間、毎週1回BSNラジオで、アナウンサーによる「早めのライトと反射材の活用」を呼びかけた。

3 地方路線バスに交通安全車外広告を掲出
新潟(新潟交通)、長岡(越後交通)、上越(頸城自動車)の3路線バス各1台に夜光反射材着用広報看板を掲出した。

「交通安全広報の日」における集中広報の推進
毎月10日と20日を「交通安全広報の日」に設定し、地区安全協会と一体となった交通安全広報を実施した。

なお、当該広報には県協会が独自に作成し、各地区安全協会に無償配布した春及び秋の全国交通安全運動用、高齢者交通事故防止用、通常の交通安全呼び掛け用の4種類のテープを活用した。

協会HPによる交通安全広報

当協会HPにより交通安全運動の周知や飲酒運転追放の呼び掛け等多目的広報を通年実施した。

自転車の安全利用の
促進

自転車の安全利用、事故防止を図るために以下の事業を推進した。

自転車整備とTSマーク貼付の推進

春と秋の2回発行の「交通安全だより」に自転車事故の賠償事例等載せて注意を喚起、自転車整備店と連携して街頭指導時等において自転車の整備とTSマークの貼付等を呼びかけた。また、組合未加入店に対して自転車整備士(店)資格の取得を呼びかけた。

自転車安全月間における広報の推進

月間中、広報車による自転車の安全走行、事故防止広報を計画的に実施した。

自転車シミュレーターの積極的貸出の推進

協会備え付けの自転車シミュレーターを地区安全協会、市町村等に貸し出し、より効果的な自転車安全教育の実施を支援した。

以下の交通安全教育器材の整備、充実を図るとともに協会HP等により貸出制度等の周知広報を推進して利用促進を図った。

<p>交通安全教育資器材等整備及び貸出</p>	<p>交通安全教育映画の新作購入 新作交通安全教育映画(DVD)を3本購入し充実を図った。</p> <p>各種交通安全教育資器材の積極的貸出し 地区安全協会、市町村、学校、企業、一般に対して、チャイルドシート(57台)305名に貸し出した。</p> <p>また、交通信号機、道路標識セット、ダミー人形、全身反応測定器、高齢者俊敏性測定器、高齢者疑似体験セット、シートベルト兼エアバック体験装置、酒酔いゴーグル、自転車シミュレーター、エアバック爆発衝撃体感システム、動体視力・視野計、自転車安全教室用具一式等を計59回貸し出した。</p>
-------------------------	--

イ 交通安全のための教育訓練

高齢者や子ども等の安全な通行方法の実践及び自転車・二輪車の安全な利用に必要な知識・技能の習得等に関する教育訓練を実施することにより、高齢者、子ども等の交通事故防止と自転車・二輪車の関与する交通事故防止を図るために以下の各事業を実施した。

事業名	実施の概要
<p>自転車交通安全指導員の育成</p>	<p>自転車の正しい乗り方を指導し、自転車の交通事故防止を図るための自転車指導員を養成するため、自転車安全教育指導員認定講習会を長岡市(5月17日)及び新発田市(5月19日)において開催、受講者は2会場合わせて56人であった。</p>
<p>二輪車安全運転県大会の実施</p>	<p>6月12日(日)、新潟県運転免許センターにおいて第32回二輪車安全運転県大会を23名の参加を得て開催した。</p> <p>女性クラス、高校生等クラス、一般Aクラス、Bクラスの各優勝者は8月6日(土)、7日(日)にかけて三重県鈴鹿サーキットで開催された全国大会に出場し、団体31位と健闘した。</p>
<p>交通安全子ども自転車県大会の実施</p>	<p>6月25日(土)、新潟市黒埼地区総合体育館において第50回交通安全子ども自転車県大会を開催、3校8チームが参加した。優賞した十日町市立川治小学校チームが、8月3日に「東京ビックサイト」で行われた全国大会に出場し、団体29位と健闘した。</p>

いきいきクラブ・チャレンジ100の実施	<p>県と共催の高齢者参加型交通安全運動「いきいきクラブ・チャレンジ100」を4,645チーム、23,225名の参加を得て実施した。</p> <p>無事故無違反の達成率は99.3%であった。</p>
---------------------	---

ウ 交通関係功労者(団体)並びに優良運転者の表彰

交通安全に功労のあった個人・団体・学校等や、長年無事故・無違反で他の模範である優良運転者を表彰することにより、受賞者(団体等)の更なる交通安全意欲及び人・団体等の受賞意欲を高め、交通安全活動の活性化を図るために以下の表彰を実施(上申)した。

事業名	実施の概要										
<p>県連名優秀運転者表彰 (5月)</p>	<p>表彰受賞者</p> <table data-bbox="667 943 1085 1189"> <tr><td>50年表彰</td><td>367名</td></tr> <tr><td>40年表彰</td><td>369名</td></tr> <tr><td>30年表彰</td><td>429名</td></tr> <tr><td>20年表彰</td><td>135名</td></tr> <tr><td>合計</td><td>1,300名</td></tr> </table>	50年表彰	367名	40年表彰	369名	30年表彰	429名	20年表彰	135名	合計	1,300名
50年表彰	367名										
40年表彰	369名										
30年表彰	429名										
20年表彰	135名										
合計	1,300名										
<p>関東管区警察局長・関東交通安全協会連合会長表彰 (5月)</p>	<p>交通安全功労者 ... 16名 優良交通安全協会... 江南、西蒲、十日町の各地区協会 優良職員 ... 4名</p>										
<p>県協会長表彰 (5月)</p>	<p>永年勤続優良職員 10名</p>										
<p>関東管区警察局長・関東交通安全協会連合会長表彰 (9月)</p>	<p>優良運転者 ... 19名 交通安全功労団体... 南魚沼安協女性ドライバー部会 他2団体 交通安全優良事業所 新潟交通(株)新潟南部営業所 (江南地区)</p>										
<p>交通安全栄誉章緑十字銅章 (9月)</p>	<p>交通安全功労者 ... 48名 優良運転者 ... 50名</p>										
	<p>交通安全功労者 ... 85名</p>										

<p>県連名表彰(9月)</p>	<p>交通安全功労団体・優良交通安全協会、支部 胎内市安協黒川支部 他7団体 交通安全優良会社・事業所 日東アリマン(株)(新発田)他3団体 交通安全優良学校 魚沼市立井口小学校(魚沼市)他1校</p>
<p>交通通栄誉章緑十字 金章・銀章(1月)</p>	<p>交通栄誉章緑十字金章受賞者...3名 交通栄誉章緑十字銀章受賞者 交通安全功労者...6名 優良運転者.....1名</p>
<p>全日本交通安全 協会長表彰(1月)</p>	<p>交通安全優良団体 (一財)江南地区交通安全協会山潟女性部 交通安全優良事業所 (株)新開輸送サービス他2団体 交通安全優良学校 十日町市立田沢小学校 優良交通安全協会 (公財)南魚沼交通安全協会</p>

エ 交通安全教育資料、交通安全用品等の普及促進

交通安全教育資料及び交通安全用品を普及することにより、県民の交通安全意識の向上と交通事故被害の防止を図るために以下のとおり実施した。

事業名	実施の概要
<p>交通安全教育資料の 斡旋・無料配布</p>	<p>県民及び交通安全関係団体等に対して交通の教則、交通安全自己診断、自転車の交通安全ブック、交通安全リーフレット及びチラシ、交通安全教育用映画(DVD)等の斡旋、貸出し、無料配布を実施した。</p>
<p>高齢者参加型交通安全運動参加者へ反射シール等の配布</p>	<p>県と共催の「いきいきクラブ・チャレンジ100」参加者全員(2万3,225名)に対して「反射シール」と高齢者交通安全リーフレットを無料配布した。</p>

交通安全用品の斡旋	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協会HP等による反射材普及活動の推進 協会HPにより「ライトフォースキャップ」、「反射材付き学童傘」等の交通安全グッズを紹介・斡旋した。 7月8日(金)、新潟テルサにおいて「県民交通安全フェア」が開催され、同会場において反射材の展示や斡旋を行った。また、9月22日(木)新潟県運転免許センターで行われた県下白バイ大会と抱き合わせで開催の「にいがた秋の交通安全フェスタ」会場において、反射材などの交通安全用品の展示販売を行った。 ・ 11月19日(土)、20日(日)、県立自然科学館において開催された「夜行反射材着用推進イベント」の会場において反射材の効果実験、反射材用品の紹介を行った。
-----------	--

オ 交通事故相談

事故当事者等が、交通事故に対する適切な対応を可能にするとともに、経済的、精神的負担の軽減を図るために専用相談室を通年開設して以下の通り実施した。

事業名	実施の概要
交通事故相談所の開設	安協会館1階専用相談室において執務時間中に「交通事故相談所」を開設して相談の受理にあたった。
交通事故相談の受理	5件(来館1件・電話4件)の相談を受理、関係機関等と連携を図りながら適切な教示に努めた。
交通事故被害者対策の推進	相談内容に応じて「県事故相談所」「にいがた犯罪被害者支援センター」等関係機関・団体との連携を図った。

カ 地区交通安全協会支援事業

地区交通安全協会(30地区)を支援等して地区交通安全協会活動の活性化を促進するために以下の通り実施した。

事業名	実施の概要
交通安全活動事業に	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間の交通安全協会活動重点の設定 ・ 4月20日(水)、県下事務局長会議を開催し、懸案事項

関する指導・調整	等について集中討議を実施した。 ・ 巡回による現地指導・調整等を行った。
会 員 管 理	・ 入会希望者に地区交通安全協会活動の広報を実施した。 ・ 地区協会入会の受理、会費の受領を実施した。 ・ 会員に関する情報の一元的管理及び会員所属地区協会への会員情報の送付を実施した。
女性部活動等への費用の一部助成	・ 子ども、高齢者、家庭等の交通安全に積極的に取り組んでいる地区交通安全協会女性部活動への助成を実施した。 ・ 子ども、高齢者を対象に実施する自転車教室、高齢者交通安全教育への助成を実施した。
交通安全教育用資器材の無償貸出	当協会が管理している交通安全教育映画(DVD)や、シートベルト・エアバック爆発衝撃体感装置、ダミー人形、交通信号機、道路標識セット、自転車シミュレーター等の交通安全資器材の無償貸し出しを実施した。
交通安全活動・業務優良地区協会の表彰	功労が認められた10地区協会に対して、3月3日(金)開催の理事会に先立ち県協会会長名で表彰した。

(2) 交通の安全と円滑の確保に寄与する受託事業及び関連事業

新潟県から運転免許行政及び道路使用許可行政に係る事業を受託して適正、かつ効果的に処理することを通して交通の安全等に寄与するために以下の通り実施した。

ア 更新時講習事業...受託事業

運転者の交通安全意識の向上と交通事故の防止を図り、交通の安全等に寄与するために優良、一般、違反及び初回の各運転者講習を実施した。

講習にあたってはパワーポイント、ビデオ、交通の教本等を活用するとともに安全運転に必要な不可欠な知識や道路交通関係法の改正事項等について適切、かつ効果的に教示することに努めた。

事業名	実施の概要
更新時講習事業	優良運転者講習 191,670件 (前年比-4,482件)
	一般運転者講習 49,569件 (前年比-5,640件)
	違反運転者講習 33,896件 (前年比-6,362件)
	初回更新者講習 20,173件 (前年比-289件)
	特定任意講習 20件 (前年比+2件)

イ 運転免許支所事業...受託事業

運転免許窓口業務を適正に処理することを通じて交通の安全に寄与するために以下の事業を実施した。

事業名	実施の概要
運転免許事務補助事業	<p>免許更新者に対する申請手続き及び申請書記載方法の指導、審査、受理等 ...353,082件 (前年比-17,388件)</p> <p>再交付申請者に対する申請手続き及び申請書記載方法の指導、審査、受理等 ...605件 (前年比-117件)</p> <p>記載事項変更届出者に対する手続き及び申請書記載方法の指導、審査、受理(IC・非IC) ...66,486件 (前年比-1,323件)</p> <p>・付随事業</p> <p>更新者に対する視力等の適性検査及び免許証郵送を希望する優良運転更新者11,931人 (前年比-194人)の免許証代理受理と郵送、申請手数料としての収入証紙を持参しなかった更新者の利便と窓口事務の迅速化等を図るために希望者に収入証紙を販売、県内交通事故の特徴と事故防止等を記した交通事故防止チラシの窓口配布の事業を付随して実施した。</p>

ウ 原付講習...受託事業

地区協会とともに原付免許学科試験受験者に対する法定講習を186回(前年比-22回)適正に実施して1,943人(前年比-93人)が受講した。

エ 道路使用許可申請に係る現地調査等事業...受託事業

道路使用許可現地調査業務18,998件(前年比-5,087件)に対して事前調査、中間調査、事後調査の3回の調査を適正に実施した。

2 収益事業(公益目的事業に資する事業)

新潟県内における交通の安全と円滑を目的に実施される公益事業活動の推進に資するために以下の事業を実施した。

(1) 自動車保管場所証明等に係る事業...受託事業

新潟県からの委託事業として

- ・ 自動車保管場所事務補助業務
- ・ 自動車保管場所証明に係る現地調査を適正に実施した。

(2) 施設賃貸等事業

当協会会館の1階事務室一部を公益社団法人団体に、敷地一部を部外者に駐車場として賃貸した。

(3) 証明用写真撮影事業等

運転免許センターにおいて申請者、受験者等の利便を図るために

- ・ 運転免許証再交付申請者等の運転免許用写真の撮影
- ・ 運転免許受験者、取消処分者講習等受講者への収入証紙の販売を行った。

3 主要会議の開催

事業名	実施の概要
評議員会の開催	・ 平成27年度計算書類、評議員の辞任及び選任、理事の辞任及び選任等について審議した。(6月15日)
理事会の開催	・ 平成27年度事業報告、同計算書類、平成28年度定時評議員会の招集等について審議した。(5月31日) ・ 地区交通安全協会の現状と今後の課題、平成29年度の組織運営について審議した。(11月29日) ・ 平成28年度収支補正予算書案、平成29年度事業計画案、同収支予算書案等について審議した。(3月3日)
正副会長・運営委員 合同会議の開催	・ 平成27年度事業報告、同計算書類、役員の改選等理事会、評議員会提出議案等について事前審査及び審議した。

<p>正副会長・運営委員 合同会議の開催</p>	<p>(5月25日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地区交通安全協会の現状と今後の課題、平成29年度の組織運営等について審議した。(11月22日) ・ 理事会における意見への対応等について審議した。(1月24日) ・ 平成28年度収支補正予算書案、平成29年度事業計画案、同収支予算書案等について事前審査及び審議した。(2月22日)
<p>表彰委員会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通栄誉章緑十字金・銀・銅章、関東連名表彰、県連名表彰の各候補者について審議した。(7月22日) ・ 関東連名交通安全功労者表彰、県連名優秀運転者表彰、県協会長表彰候補者について審議した。(3月3日)

4 職員研修会等の開催、参加

事業活動を適正、かつ効果的に推進するために以下の研修会等を開催及び出席した。

事業名	実施の概要
<p>県下事務局長会議</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 警察本部から交通企画課長、運転免許課長を招聘し、効果的な交通安全活動及び更新時講習等の推進について指導を受けると共に、「厳しい財政下での協会運営」等について協議、検討した。(4月20日・安協会館) ・ 今後の交通安全協会の健全な財政運営のあり方について地区別で協議、検討した。(7月5日、7月11日) ・ 決算額結果を踏まえ、平成29年度事業・予算計画の取組方策について地区別で協議、検討した。(10月13日、10月18日)
<p>道路使用・自動車保管 場所調査員研修会</p>	<p>警察本部から交通規制課長等を招聘し、調査業務に関して迅速適正な調査、個人情報漏洩防止、適切な市民応接等について研修を実施した。(4月20日・安協会館)</p>
<p>地域交通安全活動推進 委員全国研修会</p>	<p>担当職員1名が出席したほか、柏崎地区の地域交通安全活動推進委員が、効果的な地域安全活動状況について事例発表した。(6月10日・東京)</p>

<p>更新時講習指導員 研修会</p>	<p>運転免許センター担当者による当該研修会に更新時講習に従事する職員を参加させ適正、かつ効果的な講習の進め方等について指導を受けた。 (8月27日・安協会館) (2月25日・安協会館)</p>
<p>女性部研修会</p>	<p>各地区協会女性部長等30名を対象に女性部活動の活発化を図るために各地区女性部の活動事例を発表・討議した。 (10月28日・安協会館)</p>
<p>中央大会分科会へ参加</p>	<p>第56回交通安全国民運動中央大会「地域・家庭部会」、「交通安全教育部会」に職員3名が参加した。 (1月19日・東京)</p>